

# クリア問題

二月（如月）

読むこと  
（表現の工夫を  
とらえる）

次は、読書のことについて書かれた新聞の【コラム】（筆者自身の思いや考えなどを述べた短い記事。）です。この【コラム】は、全体の内容が1から5までのまとまりに分かれています。これをよく読んで、あとの一と二の問いに答えましょう。

【コラム】

記事の中の▼は、まとまりを表す印です。



1 ▼四月二十三日  
は「子ども読書の日」。世界では「世界本の日」とも呼ばれている。本とその作者たちを敬うとともに、読書の楽しみを味わう日である。2 ▼子供のころ、宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」に夢中になった。楽団の中で、一番へたなセロ弾きであるゴーシュが、動物たちとの出会いを通して成長していく様子に心がおどった。3 ▼ある作家の言葉に、「読書というものは、その時その時によって読みの味わいがちがう」というものがある。子供時代に読んだ本を大人になって読み返すと、また別の楽しみが味わえるものだ。4 ▼先日、「セロ弾きのゴーシュ」を再び読んだ。当時は気付かなかった人物の見事な描写に、賢治のすばらしさを実感した。5 ▼世界の人々が本について考える日。子供はもちろん、かつて子供であった大人も童心に返って本を楽しむ。そんなひとときもよいものだ。

※1 「描写」…かき表すこと。

※2 「童心」…子供の心。

一 筆者は、「子ども読書の日」について、自分の読書体験を交えながら書いています。その体験が書かれているまとまりを、「コラム」の中の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましよう。

--	--

二 筆者は、自分の思いや考えを根拠<sup>えんぎ</sup>付けるためにある言葉を引用しています。それは、どの言葉ですか。最も適切な言葉のはじめの五文字を書きぬきましょう。ただし、句点（。）や読点（、）、かぎ（「」「」）は字数にふくみません。

--	--	--	--	--

コラムは、筆者自身の思いや  
考えなどを述べているので、  
「私は」と書いてなくても、2、4  
とも筆者自身の体験である  
ことがわかります。

一 筆者は、「子ども読書の日」について、自分の読書体験を交えながら書いています。  
その体験が書かれているまとまりを、「コラム」の中の1から5までの中から二つ選んで、  
その番号を書きましよう。

2
4

二 筆者は、自分の思いや考えを根拠付けるためにある言葉を引用しています。それは、  
どの言葉ですか。最も適切な言葉のはじめの五文字を書きぬきましよう。ただし、  
句点（。）や読点（、）、かぎ（「」「」）は字数にふくみません。

文中には、かぎ（「」「」）が

使われていますが、それぞれ

どんな意味で使われている

のか、考えてみましょう。

読
書
と
い
う

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称（実施学年）	正答率（％）	
		（左：全国）	（右：長野県）
一	平成27年度 全国学力・学習状況調査(6年)	59.5	61.9
二	〃	19.8	14.2

〔参考〕出題の趣旨

新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉えることができるかどうかをみる。

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率(%) (全国)	自校の 反応率	正答
一	1 2・4と解答しているもの	59.5		◎
	2 2と解答しているが、4と解答していないもの	15.1		
	3 4と解答しているが、2と解答していないもの	12.7		
	9 上記以外の解答	11.1		
	0 無回答	1.6		
	二	1 「読書という」と解答しているもの	19.8	
2 「ある作家の」と解答しているもの		3.7		
3 「子ども読書」や「世界本の日」、あるいは「ゼロ弾きの」と解答しているもの		23.4		
9 上記以外の解答		45.5		
0 無回答		7.7		